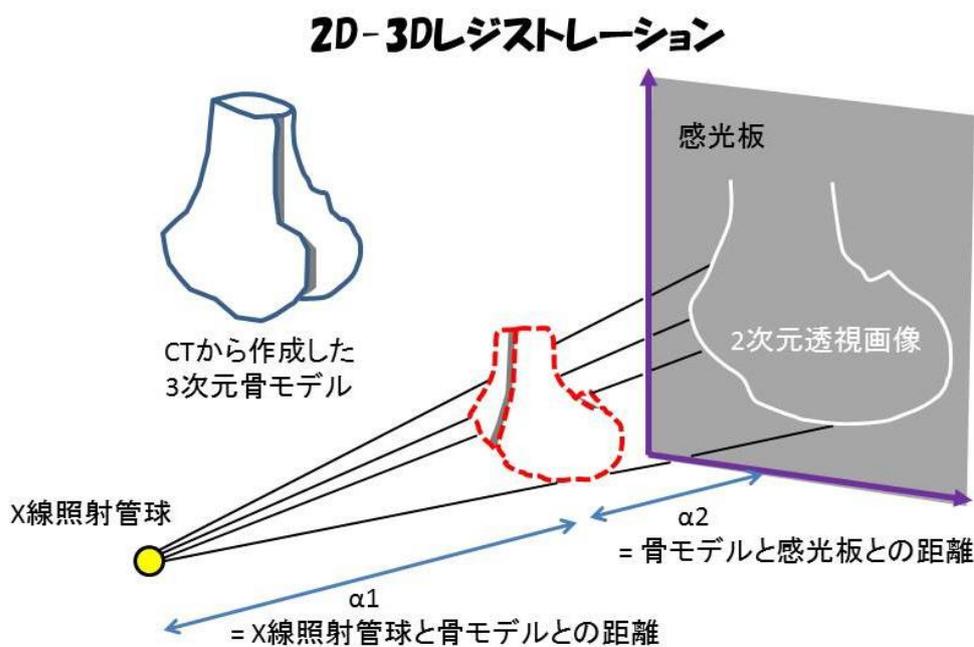


膝関節動態解析研究 ボランティア参加のお願い

京大病院整形外科では、京都大学医の倫理委員会の承認を受けて、膝関節運動の動態解析研究を行うことになりました（研究計画名：正常膝関節運動の3次元定量化・可視化）。膝関節の動きは屈曲・伸展に伴い微妙な回旋・前後移動を伴うなど実際には複雑な動きをしており、その運動の解析は非常に困難です。しかし近年、CT画像から構築した立体骨モデルをレントゲン透視画像に重ね合わせることにより、骨関節運動をコンピューター上で3次元的に再現する技術が確立されてきました（2D・3Dレジストレーション）。これにより、従来では捉えられなかった微妙な特徴を直感的に把握し解析できることが期待されます。つきましては、膝関節の正常運動を調査するため、今回ボランティア被検者を募集させていただきたく思います。



$\alpha 1 \cdot \alpha 2$ が一定なら2次元透視画像から3次元骨モデルの位置や角度を推定できる

応募条件は以下の通りです。

男性成人であること（女性は乳腺への被ばくの影響が懸念されるため、応募できません）

京都大学学生および職員であること

両膝ともに、けがや何らかの異常を自覚したことがないこと

なお、上記基準に該当してもプロスポーツ選手は応募できません。また、研究への参加・不参加が学業成績などに影響することは一切なく、あくまで自由意志に基づいてご参加いただければと願っております。研究参加の撤回も随時可能です。

本研究では京大病院で CT および X 線透視撮影を行いますので、通院していただく手間と放射線被ばくは避けられません。放射線被ばくは成人男性においては医学的に健康被害が生じない範囲であり、またその被ばく量も必要最低限になるよう撮影方法・回数を設定しています。CT 撮影回数は 1 回、X 線透視撮影は両膝で合計約 60 秒の予定です。実際の X 線透視撮影では課題になる運動を練習した後で撮影を行いますので、15・30 分程度を要すると思われる。本研究で謝礼をお支払いする予定はなく、申し訳ありませんが交通費等をご負担をお願いいたします。

ご応募をいただければ、詳細をご説明させていただき日時をご連絡させていただきます。

応募先

研究責任者・主任研究者：

京都大学大学院医学研究科 運動器機能再建学講座・特定助教 中村伸一郎

電話 075-751-3366 Fax 075-751-8409 E-mail shnk@kuhp.kyoto-u.ac.jp

ご興味をお持ちの方はぜひご応募していただければと思います。何卒よろしく願い申し上げます。